豊浦中学校学校だより　　教育目標「言葉と心のキャッチボール」

穂（ほ）並（なみ）

第４号
令和６年６月 26 日発行

https://toyoura.shibata.ed.jp（随時、日記更新中!!）

ありがたかったこと（＝感謝）を意識してみましょう！

校長　小嶋　修

第１回定期テストや運動部の下越地区大会などが行われる中、学習と部活動との両立に奮闘していました。テストは、目に見えやすい点数に注目してしまいがちですが、それまでのチャレンジ精神や粘り強さ、学ぶ意欲や好奇心・探求心、主体的に学ぶ力など、目には見えにくいけれども大切にしたいものがあります。３年生にとっての下越地区大会は、「三年間の部活動の集大成」でした。その重圧にも負けずに、最高学年として後輩をしっかりリードしてくれました。まさに、目には見えにくい３年生の底力を十分に発揮してくれたものと考えています。３年生の思いやりや優しさなども、多くの場面で見られ、心から「ありがとう」と感謝したいと思います。１、２年生は、この姿を忘れずに、自分自身を高め、一年後の成長のために努力を重ねてほしいと思います。

また、大会で活躍する選手のさわやかな挨拶やプレー、その選手たちを力強く応援する姿、大会運営や協力していただいた関係者の方々へ感謝する姿など、様々なところで、他の人への思いやりや優しさ、そして感謝する姿が見られました。

アメリカの心理学者による有名な実験があります。９週間にわたって、毎週一回、その週を振り返って、「ありがたかったこと」「イライラしたこと」「印象に残ったこと」のいずれかを最大５つまで記入し、その後、幸福感や健康状態などに関する質問に回答した実験です。この３つのグループのうち、ありがたかったことを記入し続けたグループは、他のグループに比べて幸福感が高くなり、人に対して優しくなり、さらに、よく眠れるようになったそうです。また、そのグループは、より多くの運動をするようになり、身体的な不調も減少したそうです。

意外かもしれませんが、「ありがとう」などの感謝の言葉は、受ける人よりも伝える側の方に大きな効果があるという結果を示したものでもあります。つまり、感謝することで、「幸福感が高まる」「体調がよくなる」「人間関係がよくなる」「生産性が高まる」など、様々な良い効果が期待できるということです。

毎日とは言いませんが、ありがたかったことを記入する習慣を身に付けてみてはいかがでしょうか。自分自身の幸福感が高まり、幸せにつながることが期待されます。夏休みまでにありがたかったことをたくさん意識してみましょう！

しばたの心継承プロジェクト！　「笹団子の学習」笹摘み・ひも巻き練習

１年生の地域探求活動「笹団子の学習」では、前回の「よもぎ摘み」に続き、６月１８日に、地域の食生活改善推進委員の皆様と一緒に、学校裏の真木山で笹を摘んできました。大量に摘んできた後、丁寧に教えていただきながら笹の下処理の作業を協力して行いました。６月２５日は、笹団子のひもを巻く練習を行い、７月２日の笹団子作りでふるさとの味を楽しむ予定です。

しばたの心継承プロジェクト！　２年進路学習－職場体験学習に向けて

６月４日の「総合」の時間に、生徒のアントレプレナーシップ（チャレンジ精神、創造性、探究心等）を育むため、身のまわりにあるデザインに興味をもち、生活に新たな視点をもたせるという内容で講演会を開催しました。「デザイン＝問題解決」という新しい考え方を学び、将来の職業について考える際、相手の立場に立って、考えや思いを形に表すことの大切さを学びました。様々な学習を行って、地域や将来の進路について関心を高めています。

しばたの心継承プロジェクト！　３年福祉講座　点字の学習・手話体験

３年生は、新発田市社会福祉協議会を通じて、６月６日に点字の学習を行い、名前などが点字で打てるようになり、点字の基本をしっかり学ぶことができました。６月２０日には、手話の講話・体験を行い、積極的に学んで手話でコミュニケーションをとる姿が見られました。多くのボランティアの皆様から指導していただき、充実した学びになっています。関係の皆様に感謝申し上げます。

健闘!! 下越地区大会 おつかれさまでした!!

6月7日から6月22日にかけて各種地区大会が開催され、各会場では県大会を目指して熱戦が繰り広げられました。部活動の成果を発揮する一つの大会ですが、負ければ3年生は引退となる大きな節目でした。結果は様々ですが、この経験は大きな宝です。次のチャレンジにつなげて、生かしてほしいと思います。

県大会出場を果たした皆さんは、下越地区代表として誇りをもち、更なる挑戦と健闘を期待します。物心両面への保護者・地域の皆様のご支援に心から感謝申し上げます。

■下越地区大会の結果（個人は、入賞者のみの掲載といたします。）

野球部	1回戦	豊浦・安田・川東	0−8	紫雲寺・七葉・東	惜敗
女子バレーボール部	1回戦	豊浦	0−2	笹神バレーボールクラブ	惜敗
男子ソフトテニス部	団体戦1回戦	豊浦	1—2	南佐渡	惜敗
女子ソフトテニス部	団体戦1回戦	豊浦	3—0	水原	
	2回戦	豊浦	2—1	村松桜	
	準々決勝	豊浦	0—2	エイムハイ村上	惜敗

陸上競技部	共通女子走幅跳	1位	県大会へ
	共通女子100mハードル	1位	県大会へ　大会新記録
	共通男子走幅跳	4位	県大会へ
	共通女子走高跳	7位	県大会へ
	低学年女子4×100m リレー	7位	

※水泳競技で豊浦中学校として出場し入賞しました。県大会へ出場します。

男子50m自由形 3位、男子100m自由形 3位

■その他の大会結果

下越陸上競技選手権　女子1500m　8位
新発田支部ソフトテニス選手権大会　男子1位
女子3位
新発田オープンソフトテニス大会　2位トーナメント　1位

■CAPプログラム「保護者ワークショップ」のお知らせ

今年度も、CAPプログラム「大人ワークショップ」を行います。6月6日付で案内文書を配付しました。このワークショップでは、いじめや暴力に対する人権意識を高め、子どもの笑顔と「安心・自信・自由」の権利を守るため、大人同士の共通理解を図る取組です。

いじめ等のトラブルの未然防止・早期発見のため、多くの皆様からのご参加をお待ちしています。**7月2日**までに学校へ申込みください。

◇日時　令和6年7月27日（土）　午前9時～11時　◇場所　豊浦中学校会議室
◇講師　NPO法人　子ども・人権ネットCAP・にいがた
◇内容　〇CAPの基本となる考え方（人権意識、コミュニティー、エンパワメント）
〇　子どもワークショップの体験
・暴力やいじめについての一部を、子どもの気持ちになって体験する。
〇　いじめから子どもを守るために、大人にできること
・思春期の子どもを理解し、成長を支える
・子どものSOSを見逃さない、子どもの話を聴くときのコツ、子どもへの接し方
など

【７月の主な予定】

７月　１日（月）生徒集会（体育祭の団決め）　３年生福祉講座（ブラインドウォーク）
２日（火）フッ化物洗口　１年生笹団子作り
３日（水）体育祭実行委員会 14:50-15:30
５日（金）諸校費口座振替日
７日（日）通信陸上大会（～８日まで）
９日（火）フッ化物洗口　３年生高校説明会（５、６限）※３学年 PTA 活動
１３日（土）県総体（～15 日まで）
１６日（火）３年生保護司出前講座、福祉講座（高齢者疑似体験）　２年生職業講話
１７日（水）フッ化物洗口　３年生租税教室　専門委員会
２０日（土）県陸上競技大会①
２１日（日）県陸上競技大会②・下越地区吹奏楽コンクール
２２日（月）生徒朝会
２３日（火）フッ化物洗口　２年生救急法講座（３、４限）
２４日（水）１学期給食最終日
２５日（木）終業式　体育祭結団式　通知表配付日
２６日（金）夏季休業　～９/１（日）まで